



社会福祉法人 雲柱社  
光の園保育学校  
2025年1月号

## 戦争無き年を願って

昨年、日本被団協（日本原水爆被害者団体協議会）が、ノーベル平和賞を受賞しました。1956年に結成して以来、約半世紀以上、核兵器の廃絶と原爆被害者への国家補償を求めた働きが、世界的に認められたのです。

被団協のメッセージは、「二度と広島・長崎の悲劇を繰り返さないために、核兵器のない平和な未来を目指すこと」である。

しかし、いま世界の主流となっている安全保障の考え方は、核兵器はあるということが前提の「核抑止」論である。

対立する核保有国間において、互いに核兵器の使用を意図的に躊躇(ちゅうちょ)する状況を作り出し、結果として重大な核戦争または核戦争につながる全面戦争が回避される、という考え方である。

本当にそうなるのであろうか？

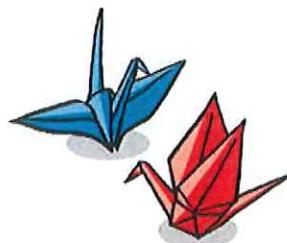
今も終わらないロシアのウクライナ侵攻。

核保有国であるロシアは、同じ核保有国であるアメリカやNATO（北大西洋条約機構）がウクライナへの支援（具体的には武器の供与など）を強化し劣勢を強いられると、途端に核兵器の使用をちらつかせた。

実際に戦争が始まり継続したなかで関係が膠着(こうちゃく)してしまうと出口が見えない中で、「核抑止論が正常に働き、核兵器の使用が躊躇されるかどうかは分からない。

核兵器を持っている側は、どこかで使う可能性を追求しているのだ。

だから、「戦争は絶対に起こしてはならない」が大原則なのであり、「核兵器は存在してはならない」ものなのである。



「主は国々の争いを裁き、多くの民を戒められる。  
彼らは剣を打ち直して鋤とし  
槍を打ち直して鎌とする。  
国は国に向かって剣を上げず  
もはや戦うことを学ばない。」（旧約イザヤ書2章4節）

私たち全てを愛して下さる神は、剣や槍（兵器）を鋤や鎌（農機具）に変えて、平和な世界を構築しろと宣言されます。

今年がどんな年になろうが、私たちは、平和を望むものとして、隣人を愛し、神に従い、生きていくものでありたいと思います。

理事長 小磯 満

### GOKAN をつかって Go ! Go !

分園の近くには横網町公園や旧安田庭園など、意外にも自然豊かな場所がたくさんあります。特に横網町公園ではイチョウの落葉が進み、一面黄色い絨毯が敷かれたようになっています。「落ち葉であそぶDAY」をつくり、その絨毯の上に散歩車から降り立つと、興味深そうにまずは一枚手に取り、振ってみたりちぎったりして落ち葉を観察していました。そして歩けるお友だちは絨毯の上を歩き、音が鳴ることに気づくと、足を擦って歩いてみたり、勢いよく歩いてみたりと、歩き方を変えると音が変わるという発見をしていました。中には『ちょっとお味見…』と食べて確かめようとする食いしん坊さんも…！銀杏の独特な香りも漂ってきて、日本の冬のかほりも体験した子どもたちです。子どもたちを見ていると、五感の全てを使って何かを感じよう、知りたいという思いが伝わってきますね。『教える』『教えられる』関係ではなく、共に感じることを楽しみあえる関係性でありたいと思います。残り3ヶ月も全力で楽しめます！

### 1才児クラス さくら組 手をつなげてGO!

散歩車卒業まであと2ヶ月！歩くことも大好きなので、少しずつ

- ・手繋ぎ歩きの練習を始めたさくら組。道路の移動はバギーですが公園の入り口からはバギーから降りて歩いています。子どもたちに「おててつないでね」と声を掛けるとお互いに手を差し出しあってすぐに手を繋ぐ姿がとても可愛らしいです♥お友だちパワーは絶大で、公園からかえりたくない！とイヤイヤしている時も友だちが手を繋いでいるのを見ると急いで手を繋ぎに行っています！イヤイヤをして手を繋ぎ損ねた時は、公園から帰ることよりも友だちと手を繋げなかったことに対して
- ・ガックシと落胆してしまう程手繋ぎが大好きなようです



ももくみ 「憧れのピア」

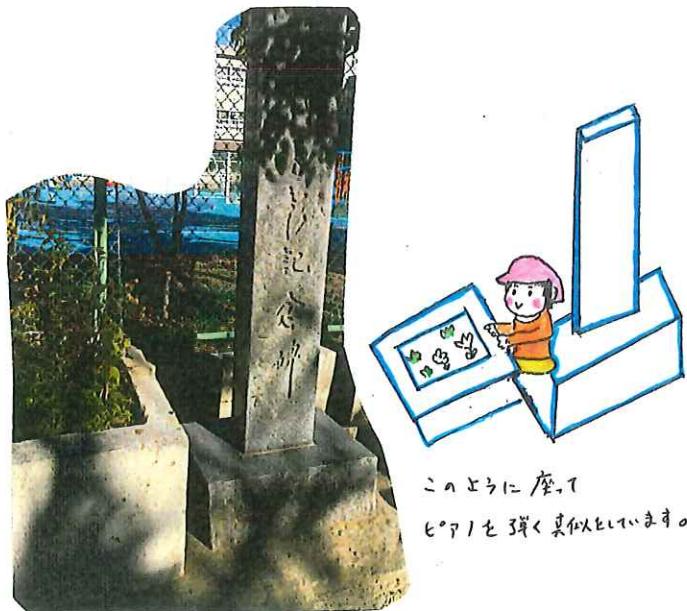
(1歳児クラス)



12月のアドベント礼拝の奏楽で保育者がピアノを弾きました。礼拝ではピアノの音に合わせて「お星がひかる」「宿さがし」の歌を子どもたちと一緒に振りをつけ歌っています。

アドベント礼拝を終えて木暮川公園に散歩に行き、記念石碑のところに子どもたちが「せまいよー」なんてお話ししながら集まっていたので「なんだうう」と見てみるとなぜか皆で「スクワーワークのようなポーズ」をしていました。最初はお仕事の真似かと思い見守っていましたが、Aさんが花壇の上に両手を置いて指先を動かしている姿を見てピアノに見立てていて気づきました。記念石碑に腰かけるとちょうど花壇が子どもたちの胸あたりにくるのでピアノのイメージに繋がったようです。

遊具ではない石で出来た記念碑も子どもたちの想像力によって小さなピアノコンサートに早変わりなっていました。



このように座って  
ピアノを弾く真似といいます。

たんぽぽ組  
(2歳児)

「…ばあ！！」

ある日の着替えの時、子どもたちと「早く着替えて、ともき先生、驚かしちゃおう！」と話している流れから… “棚の裏に隠れてともき先生を驚かせよう！！”となりました。すると、子どもたち、いつもの100倍くらいのスピードで着替えて…(笑)

いざ、ともき先生が入ってくると…「ばあ！！」とっても得意げに驚かせ、着替えも見せていました。その日から驚かすことにはまりし、今日はゴリラ王子、今日は大山先生、といろんな人を驚かせて楽しんでいます♪「今日もともき先生驚かせよう！」と、本人の目の前で作戦会議をするかわい

すみれ組  
(2歳児)

「…ばあ！！！」

ある日、石川がすみれぐみの部屋に入ると誰もいませんでした…。普段であれば、子どもたちは散歩から帰ってきて、着替えている時間のはず…(こわいなあこわいなあ)と思いながら探そうとすると「…ばあ！！！」と棚の後ろから着替え終わった子どもたちが出てきたのです。

「うわーびっくりした！」と驚く石川のリアクションに満足し、味を占めた子どもたち。あらゆる場面で保育者を驚かそうとするのですが、丸見えであったり「先生びっくりさせようね」と目の前で言い合ったり、まだまだ詰めが甘い様子にほっこりしています。



ここだけの話

あ、あれ?? まさかの2歳児両クラス、内容がかぶりました(笑)

- 実は、たんぽぽぐみが先に驚かす、という事を始めていたのですが…違う場所で楽しんでいたはずなのに、保育者もきっかけを思い出せなくらい、いつの間にかすみれぐみにも伝染していき、楽しんでいました。
- そして、姿もなんとなく似ているという…(笑)
- 少し前に2クラスで一緒に公園へ行ったとき、どちらのクラスの子どもたちも自然と滑り台の下に隠れ始めて…「ばあ！」と驚かすことを楽しんでいました。1年間一緒にいろいろな経験を積んできましたが、まさかここで自然と同じことを楽しむようになるとは思っていませんでした。
- 2クラスではありますが、同じクラスのように共に楽しむ姿を見ると、とても嬉しい気持ちになります。

### <1月の予定>

- |        |                   |
|--------|-------------------|
| 16日（木） | 誕生会               |
| 22日（水） | 交通安全教室            |
| 28日（火） | たんぽぽ組保育参観・<br>懇談会 |
| 30日（木） | すみれ組保育参観・<br>懇談会  |

### !! 安全バーについて !!

本園目の前にある、安全バーには寄りかかるしないでください。折れて思わぬ怪我をする場合があります。

やまびこの投書はありませんでした。

ちゅうりっぷ組  
(3歳児)

「“やきいもたいかい”みたいだね！」

いも堀り遠足で掘ったさつまいもを使い、焼き芋を作りました。園庭で薪に火を起こし、煙が出ると「(煙が)雲みたい！」と大喜びの子どもたち。Aさんは「『ばばあちゃんのやきいもたいかい』みたいだね」とクラスにある絵本のことを思い出していました。さつまいもにアルミホイルを巻いたり火を起すために葉っぱを集めたり…まさに皆でつくり上げた“やきいもたいかい”でした♪ 焼き芋はお食事の時に食べました。とても美味しかったようで、「おいしい」「もっとたべたい！」と食べながらグーポーズが止まりませんでした。初めて行ったおいも堀り、そして焼き芋大会。初めての経験から、子どもたちは多くのことを発見し喜びを感じています。

「イエス様の誕生日！」

これは、「クリスマスって何の日だと思う？」と聞いた時に子どもたちが言っていたことです。先月はアドヴェント礼拝を守りアドヴェントカレンダーをめくりながらクリスマスまでの日々を過ごしました。12月の讃美歌『そらにひびくかねが』は間違いやすい歌詞がいくつかあります。歌詞を考え意識しながら歌っていました。そしてなにより、歌うことが大好きな子どもたちの歌声は本当に素敵です。クリスマス礼拝当日は子どもたちの素敵な歌声が響いていました。



さとう わきこ作

「ばばあちゃんのやきいもたいかい」

福音館書店2000年10月発行

ばら組  
(4歳児)

「コンサートがはじまるよ！」

今女の子を中心に夢中なのが“プリキュア”です。1人がオープニング曲を歌い出すとみんなで大合唱が始まります。ある子がプリキュアのイベントに行ってから始まったのがプリキュアコンサート♪ 「ぷりきゅあちけっと」等と書かれた手作りチケットが配られ、時間指定をされます。観客の椅子を並べ、ステッキや髪飾り等の小道具を作るのに大忙し！準備が整うと「これからプリキュアコンサートがはじまります！」と元気よく挨拶があり、大合唱が始まります。観客の子どもたちも手拍子し、手作りペンライトを作って振っては大盛り上がりです☆

「みんなで作ったご飯は美味しいね！」

先日ゆり組が園庭でさつま芋ご飯と焼き芋をやっているのを見たばら組さん。「ばら組でもやりた～い！」と子どもたちから要望があり、やることに♪ 「やりたい！」と手を挙げた子はマッチで火を点けてみたり、有志の子どもたちでうちわで扇ぎ、火を絶やさない様にしたりと子どもたちにも協力してもらいました。「怖かったけれど火を点けられた！」「次はマッチやってみる！」とそれぞれ感想を伝えてくれました。焼き芋はホクホクで、おこげもカレーにマッチして美味しいとみんなニッコリ♪いつも以上におかわりが盛んになりました！好評につきまたできたらいいな～と考え中です。

クリスマス献金先



クリスマス献金ありがとうございました。

今年も国境なき医師団や各方面での働きのために、皆様のあたたかいお心を送らせていただきました。



団体名	金額	振込手数料	合計
国境なき医師団日本	23,646	203	23,849
止揚学園(しようがくえん)	23,600	0	23,600
カリヨン子どもセンター	23,600	203	23,803
合 計	70,846	406	71,252

ゆり組  
(5歳児)

## 「♪ゆり組コンサート～in 礼拝堂』



### <企画～話し合い>

11月、横川小の音楽会を鑑賞しました。そこから、自分たちでも音楽会を開きたいと子どもから提案があり、各クラスを招待して第1回目の「おんがくかい」を開催しました。良い雰囲気の中で、やり切った気持ちとスッキリとした表情がとても印象的でした。そして時は流れて12

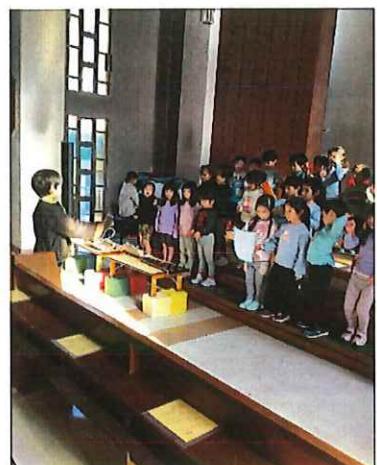


月のある日、Aさんから「また おんがくかい やりたいんだけど こんどは おかあさんや おとうさんもよびたい！」と声が上がりました。集まりでみんなに聞いてみるとBさんが「ぶどうのきのせんせいも よびたい！」さらにCさんも「たからほいくえんのおともだちも しょうたいしたいな～」「よこかわしうがっこう がくどうのひともよびたい！」と次々と意見が出てきました。保「でもこんなに招待して 全員が保育園にはいれるかな・・・。」と返してみると、Dさん「れいはいどうなら これるじゃん！」と提案。そこから話は加速し、1.合奏の曲目、2.楽器の種類、3.司会の曲紹介の言葉など、子どもたちで企画から内容を全て決めていきました。



### <リハーサル>

食事前に一度礼拝堂に行って、みんなで各楽器の担当の確認や演奏する場所を決めて、ピアノに合わせてやってみることにしました。リハーサルの時にAさんが「みんな、みにきて、くれるかな・・・。」とちょっと不安な様子。するとBさんも「いまのうたうところ これでよかったよね？」と友だちに話し、指揮者役のDさん、Eさんも「ふりかたは これで いいよね？」と保育者や友だちに何度も聞いていました。無事にリハーサルも終わり、夕方のコンサートに向けて気持ちも少しずつ高まっていました。



### <コンサート本番>

緊張というよりは期待に胸を膨らませている様子が見られ、気持ちも程よく高まった中で礼拝堂へと入っていくと、そこには想像していた以上の観客がたくさん集まってくれており、その光景に子どもたちの表情がぱッと明るくなり、笑顔であふれていました。指揮者の合図で保育者がピアノを弾き、**鍵盤ハーモニカ・カスタネット・木琴・手作り楽器・鈴・タンバリン・大だいこ・ウッドブロック**を使ってダイナミックに合奏を楽しむ姿は清々しくさえありました。後ほど、保護者の皆様からも「とても素敵なお音楽会でした！」「子どもたちが、楽しそうに演奏している姿や笑顔が、とてもかわいいです！」などと、感動する声を頂きました。

### <当日に演奏・歌った曲目>

- ・ぱんぱかぱんぱーんぱーん
- ・おもちゃのチャチャチャ
- ・あわてんぼうのサンタクロース
- ・さんぽ
- ・ちいさなせかい
- ・にじのむこう
- ・あしたははれる
- ・チェリー
- ・きみとぼくのラララ

全部で9曲です！



おひさまふんこから

「てぶくろ」のひみつ

おじいさんが森の中に落としていった片方のてぶくろ。  
そこへネズミがやってきててぶくろの中に住み始めます。  
次々に魅惑的な名前の動物たちが「いれて」とやって来ます。  
仲間がどんどん増えても皆で住むことが出来るこの  
『手紙御殿』のひみつは、一体どこにあるのでしょうか。  
先に住む動物たちの返答やてぶくろの中から顔を  
のぞかせる生き生きとした動物たちの表情も見どころの一冊です。

「てぶくろ」

ウクライナ民話  
エウゲーニ・M・ラチョフ 絵  
うちだりさこ 訳

福音館書店

## ほけん



### 吐しゃ物等で汚れた服の洗濯方法



園では吐しゃ物等で服が汚れた場合、感染拡大を予防するためそのままの状態で袋に密閉してお持ち帰りいただいています。処理は破棄が基本ですが、もし洗濯をする場合は以下を参考にしてください。水跳ねなどで洗濯をした人が感染しないように注意して行ってください。

① 消毒液（水 1ℓ に 20ml の塩素系漂白剤）に服を浸けて汚物を落とし、その後新しい消毒液に浸ける

② ①を脱水にかけてから洗濯用洗剤を使用して洗濯する。

\* 手袋、マスク、眼鏡、エプロンをして作業をします。作業後は必ず手洗いをしてください。

\* 塩素系漂白剤は色落ちします。また熱湯も若干の色落ちがあることに加え、ノロウイルスの場合には消毒の加熱条件に正確な数値がないため、確実な消毒には塩素系漂白剤が推奨されています。

## おしおくじ

お正月は、お節料理やお雑煮など多くの家庭で伝統料理や郷土料理が登場したことでしょう。1月には、この他にも七草がゆや鏡開きなど「食」に関わりの深い日があります。日本食の魅力再発見ですね。

### 正月の行事食 (おせち料理)

色とりどりのおせち料理は、見ているだけで気持ちが華やぎます。見た目美しさだけではなく、かずのこは「子孫繁栄」、たいは「めでたい」、こんぶは「よろこぶ」、黒豆は「まめに暮らせるように」など、それぞれの食材に意味があります。意味を知ることで、より身近に感じることができますよね。  
今年一年の幸せを願って食べるお料理がおせち料理です。

### 春の七草 (七草がゆ)

1月7日は、せり・なづな・ごぎょう・はこべら・ほとけのざ・すずな・すずしろの七草が入った七草がゆを食べ、胃腸をいたわりましょう。おかゆの味付けが苦手な子どもには雑煮風やすまし汁にして食べるのもおすすめです。

### 鏡びらき

年神様がいる間は鏡もちを飾っておき、松の内が明けたら今度は年神様を送るために、おもちをいただきます。雑煮やおしるこ、お好きな調味料で、家庭によっていろいろな楽しみ方で味わってみてください。